

# 洪水発生時における施設利用及び 避難者対応に関する協定書

新潟県三条市

東日本旅客鉄道株式会社  
新潟支社長岡統括センター



## 洪水発生時における施設利用及び避難者対応に関する協定書

東日本旅客株式会社（以下「甲」という。）と三条市（以下「乙」という。）は、洪水が発生した場合又はそのおそれが高い場合（以下総称して「洪水発生時」という。）における施設利用及び避難者対応について、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 本協定は、洪水発生時における避難者による甲が所有する施設の利用及びそれに伴う避難者対応に関し、甲乙相互の協力について必要な事項を定めることを目的とする。

2 本協定が適用される甲が所有する施設は、燕三条駅（以下「駅」という。）とする。

（安全の確保及び避難場所の提供）

第2条 甲及び乙は、人命を守るために、安全を最優先に行動することとする。

2 甲は、人命を守るため、乙が一時的な避難場所を必要とするときは、駅のうち甲が指定する箇所を一時的な避難のための滞在が可能なエリア（以下「一時滞在可能エリア」という。）として乙に提供する。

3 甲が乙に提供する一時滞在可能エリアは、別紙図面の範囲で洪水発生時に駅の安全運営等を考慮し甲が決定するものとする。なお、避難が長期化することが想定される場合、その使用期間及び取扱いについては、別途甲乙間で協議するものとする。

4 乙は、本協定の締結に伴い、甲の駅が洪水発生時に一時的な避難場所として使用できる旨を公表及び周知する場合、その方法及び内容について事前に甲に通知するものとする。

（避難の誘導及び終了）

第3条 甲及び乙は、洪水発生時における避難の誘導及びその終了について、次の各号のとおり対応することとする。

(1) 乙は、必要と認めるときは、甲と協議の上、甲が指定する一時滞在可能エリアに避難者を誘導することができる。乙は、一時滞在可能エリアに誘導するに当たり、避難者に対して必要な経路、場所等の情報提供を行うものとする。

(2) 一時滞在可能エリアの運営及び食料等の必要物資の用意は乙が行うものとする。

(3) 第1号の定めによらず、乙の避難情報等に基づく自主的な避難者が駅に参集した場合は、甲はただちに乙に連絡するものとし、乙は前号の定めにした対応を行うものとする。

(4) 洪水発生時の危険が解消された場合、乙は、甲と協議の上、避難者に対して速やかに帰宅又は市が指定する避難所へ移動するよう促すものとする。

2 前項各号に定める対応に必要な人員の手配は乙が行うものとする。ただし、やむを得ず人員が不足する場合、乙は甲に協力を要請することとし、甲は可能な限りでこれに協力するものとする。

(要請の方法)

第4条 乙は、甲に対して協力要請をする場合、原則として書面により行うものとする。ただし、緊急を要する場合は、口頭で要請し、後日速やかに書面を提出するものとする。

(情報共有)

第5条 甲及び乙は、洪水発生時に避難者が発生又はそのおそれがあると判断したときは、その状況を速やかに相互に連絡し、情報の共有に努めるものとする。

(トイレの提供)

第6条 甲は、駅の安全を確保した上で、可能な限り避難者が駅のトイレを利用できるよう努めるものとする。

(平常時からの備え)

第7条 甲及び乙は、平常時から相互の連絡窓口を指定するとともに、非常時の連絡手段の確保に努めるものとする。

2 甲及び乙は、前項の連絡窓口に変更があった場合は、その都度互いに通知するものとする。

3 甲は、一時滞在可能エリアとして指定する箇所に変更があった場合は、これを乙に通知するものとする。

(原状回復)

第8条 乙は、洪水発生時に駅を避難場所として使用した場合において、駅施設及び備品等を汚損又は破損したときは、乙の負担により原状に回復するものとする。この場合において甲が原状回復したときは、甲は、乙にその費用を請求するものとする。

(協議)

第9条 本協定に関し、疑義又は定めのない事項が生じたときは、その都度、甲乙が協議して定めるものとする。

(協定期間)

第10条 本協定の有効期間は、協定締結の日から令和9年3月31日までとする。ただし、協定期間が満了する3か月前までに、甲乙いずれからも書面による協定終了の意思表示が無い限り、期間満了の翌日から1年間自動的に更新されるものとし、その後においても同様とする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙署名の上、各自その1通を保有する。

令和8年1月27日

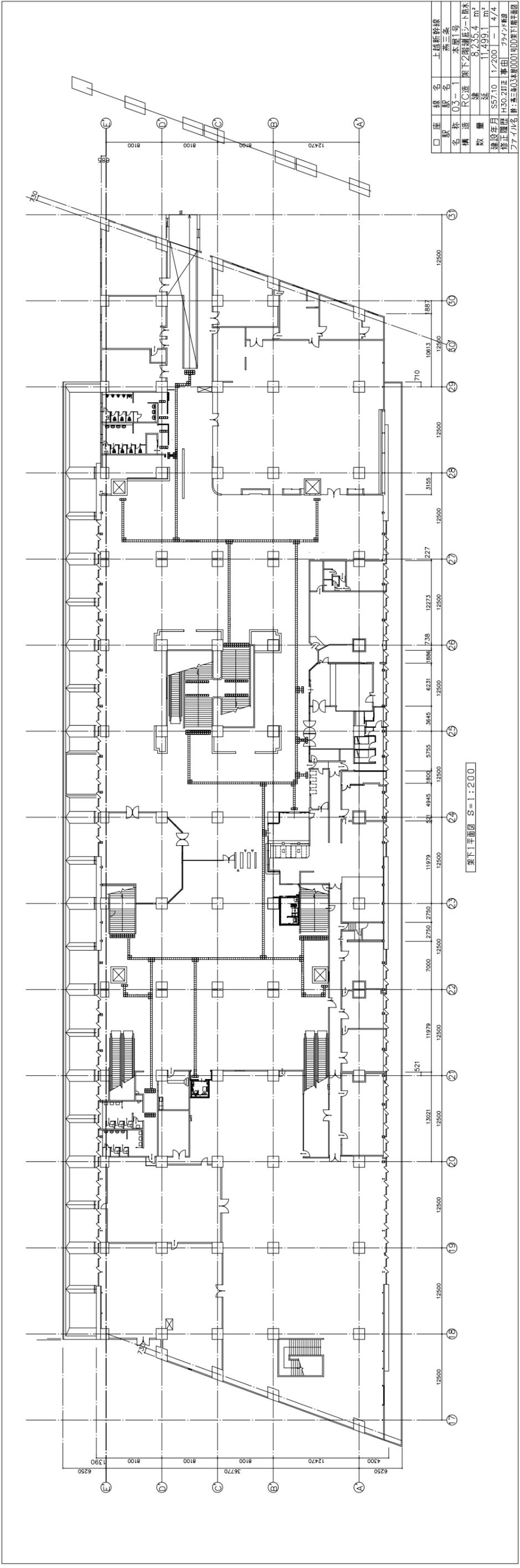
甲 新潟県長岡市城内町2丁目794-4  
東日本旅客鉄道株式会社 新潟支社  
長岡統括センター所長

大 関 久 章

乙 新潟県三条市旭町二丁目3番1号  
三条市  
三条市長

滝 沢 亮





□	座	名	上越新幹線
□	駅	名	燕三
□	名	03-1	本屋上号
□	名	RC造	採下/階建部分防水
□	構造	連	8,235.4 m <sup>2</sup>
□	数量	延	11,499.1 m <sup>2</sup>
□	建設年月	S57.10	1/200
□	修正履歴	H30.2訂正	事由 フライト機殻
□	ファイル名	様:燕三線03本屋001R00	採下層平面図

地下1平面図 S=1:200

